

# 下水道(公共下水道・農業集落排水)事業の経営状況

～投資額 225 億円 下水道本管への接続を～

## 下水道の果たす役割

下水道が整備され、多くの町民の方々がトイレを水洗化したことで、私たちは快適で衛生的な生活ができるようになりました。また、汚水を処理施設等で浄化した後、川や海に流すことで水質が保たれ、豊かな自然環境が守られています。

## 下水道の財政① ～建設費 225 億円 地方債残高 37.6 億円～

町はこれまで約 225 億円の予算を投じ、汚水処理施設や排水管などの整備をしてきました。その財源は国の補助金や借入金（地方債）などで賄われています。借入金（地方債）の残高は、実質的な赤字補てん財源である資本費平準化債を含め、令和6年度末現在 37.6 億円ほど残っており、下水道財政を圧迫しています。

## 下水道の財政② ～下水道接続率 81.5% 単独浄化槽設置の方も本管へ接続を～

下水道を整備し、汚水をきれいにする経費は、町民の皆さんの下水道使用料で賄われています。

【下水道接続率（人口加入率）】

(R6.3.31 現在)

区分	地区名等	区域内人口 (人)	加入人口 (人)	加入率 (%)
公共下水道事業 (岩木川流域下水道)	藤崎地区	6,044	5,192	85.9
	常盤地区	839	584	69.6
	小計	6,883	5,776	83.9
農業集落排水事業	中野目地区浄化センター	1,258	876	69.6
	中島地区浄化センター	1,003	713	71.0
	榊地区農業集落排水処理施設	1,353	1,198	88.5
	常盤地区農業集落排水処理施設	1,603	1,464	91.3
	久井名館地区農業集落排水処理施設	294	238	80.9
	水木地区農業集落排水処理施設	815	602	73.8
	福富地区農業集落排水処理施設	419	261	62.2
	飯田林崎地区水処理センター(板柳町)	208	143	68.7
小計	6,953	5,495	79.0	
合計		13,836	11,271	81.5

下水道は、供用開始の後、下水道法や町条例等によって下水道本管への接続が義務づけられています。町全体では下水道本管への接続率が約 81.5%と低迷しているため、使用料収入が伸びず、下水道財政を圧迫する一因となっています。

また、近い将来において、老朽化した下水道施設の更新等にかかる多額の費用負担も見込まれます。

供用開始地域にお住まいの方で、下水道本管に未接続の方は、ぜひ下水道への接続にご理解とご協力をお願いします。



## 上下水道課からのお知らせ

### 上下水道料金（冬期概算分）の精算について

冬期間の概算料金は、5月請求分で精算となります。詳しくは後日個別にお知らせします。

■お問合せ 上下水道に関するご相談・お問合せは、上下水道課(電話 75-6025)まで